2026年度　公益財団法人しまなみ奨学財団
第一種奨学金　応募書類チェックリスト

No.　－

※上記空欄は当財団にて記入

カタカナ	
氏名	
生年月日	年　　月　　日生

チェック欄		提出書類
1		奨学生願書 （当財団指定用紙を使用すること）
2		推薦状 （推薦者が自筆で署名の上、提出すること）
3		写真1枚 （カラー、上半身正面で、応募6ヶ月以内のもの、4.5×3.5cmを願書に貼付のこと）

No.	-

※上記空欄は当財団にて記入

第一種奨学金
奨学生願書

写真
（カラー・4.5㎝×3.5㎝）

公益財団法人しまなみ奨学財団

代表理事　柚原 佐斗史 殿

年　月　日

貴財団の奨学生として採用を希望しますので、所定書類を添付のうえ応募いたします。

①	フリガナ		②	性別	男 ・ 女
	氏名			年齢	歳
				生年月日	年　月　日
③	現住所				
		生活拠点：家族の自宅 ・ 学校の寮 ・ 一人暮らし ・ 児童養護施設 ・ その他(　　)			

④ 志望大学	入学希望の大学等（大学等の名称・学部をご記載ください。）		
	第一希望		推薦入試・一般入試・合格確定済
	第二希望		推薦入試・一般入試・合格確定済
	第三希望		推薦入試・一般入試・合格確定済
	第一希望の大学を選択した理由をご記載ください。		
	既に大学等に在籍中の学生は下記事項をご記載ください。（高校生は記載不要）		
	在籍大学	学部・学科	学年

⑤ 学歴及び職歴	年	月	～	年	月	学 歴・職 歴
			～			中学校
			～			高校
			～			
	アルバイト経験がございましたら、下記にご記載ください。					
			～			

⑥家族構成等	氏名	続柄	年齢	勤務先/学校名	住所
	ご家族で当財団から奨学金を受給している方はいますか？				いる　・　いない

⑦　給付希望額

奨学金給付額は下記の基準により支給金額を決定しています。
給付基準や事例を確認し、ご自身の当てはまる金額をご記載ください。

給付基準（参考資料）

A：奨学金（月額:10/5万円）	B：一人暮らし支度金（50万円）	C：新生活支度金（25万円）
一人暮らし(大学の寮含む)の場合は月額10万円です。児童養護施設等（里親宅、家族宅を含む）から通学する場合は月額5万円です。年度の中途で生活環境が変わる場合には給付金額を変更することができます。	一人暮らし(大学の寮含む)で通学する(入学前から一人暮らしをしていた場合も含む)学生に支度金として初回の奨学金支給時に50万円を(一度限り)給付します。なお、入学後に一人暮らしを開始する場合は、Cの25万円との差額の25万円を追加で支給いたします。	児童養護施設等(里親宅、家族宅を含む)から通学する場合は、新生活支度金として25万円(一度限り)を支給します。 Bを受給した方が、施設に戻る場合には対象になりません。

給付事例（参考資料）

事例①　新入学生で、大学院等入学と同時に一人暮らしを始める予定
A10万円/月×12か月
＋**B**入学支度金 50万円＝170万円

事例②　本年の新入学生で本年8月中に児童養護施設から退所し、一人暮らしを始める予定
4～7月　**A** 5万円/月×4か月＋**C** 新生活支度金25万円＝45万円
8～翌年3月　**A** 10万円/月×8か月＋**B** 一人暮らし支度金 25万円＝105万円 合計150万円

事例③　新入学生で、児童養護施設から通学する予定
A 10万円/月×一人暮らし0か月＋5万円/月×児童養護施設での生活12か月
＋**C** 新生活支度金25万円＝85万円

給付希望額

A:奨学金	10万円　×　＿＿ヶ月　＋　5万円　×　＿＿ヶ月　＝	＿＿＿＿万円
B:支度金	50万円、25万円、0万円のいずれかを記入ください	＿＿＿＿万円
C:支度金	25万円、0万円のいずれかをご記入ください	＿＿＿＿万円
	合計 ⑦	**万円**

⑧ その他奨学金併願状況

名称		金額	⑧　　万円/月
状況	申請前　・　申請中　・　確定	種類	貸与　・　給付
受給期間	年　月　日　～	年　月　日	
名称		金額	⑧　　万円/月
状況	申請前　・　申請中　・　確定	種類	貸与　・　給付
受給期間	年　月　日　～	年　月　日	

⑨ 収入等	**進学後のアルバイト予定**			
	予定	希望職種	想定労働時間	収入見込額
	有		時間/月	⑨ 万円/月
	無	アルバイトを想定していない理由をご記載ください。		
	奨学金・アルバイト以外の収入 該当がある場合のみご記載ください。			
	内容			
	金額	⑨		

⑩ 学費	授業料 減免等考慮しない正規料金	❶ 万円/年		授業料以外の費用 (施設料・実習代等)	❷ 万円/年
	授業料等の減免制度	制度有無	有 ・ 無	減免金額	❸ 万円/年
		申請状況	申請予定無し・申請予定・申請中・確定(減免中)		
	年間学費 ❶+❷-❸	⑩ 万円/年			

⑪ 生活費	**進学後の生活拠点** 現時点の想定で構いませんので✓をつけてください。	
	一人暮らし・学校の寮	
	児童養護施設・里親宅	
	家族(兄弟含む)と同居	
	その他（　　）	

1か月の生活費（授業料以外の費用）

※可能な限り「その他」等の項目は使わず、具体的な項目で想定金額を記載してください。

項目	金額	項目	金額
	円		円
	円		円
	円		円
	円		円
生活費の合計額	⑪ **円**		

⑫ 年間収支の予測

当財団より給付を受けることとなった場合を想定し、収支計画を作成してください。

初回の給付は3月末です。以降3カ月ごとに奨学金は支給します。

(単位：万円)	3月	4月 入学	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
奨学金 (⑦、⑧の合計)													万円
アルバイト収入 (⑨の合計金額)													万円
学費 (⑩の金額)													万円
生活費 (⑪の金額)													万円
												差引	万円

※アルバイト等の収入や他の奨学金の受給は合否に影響ありません。
ただし収入と収支の明細が記入されていない、又は合理性に欠けると判断される場合は
選考対象外となりますので、想定を正確に記入してください。

⑬　大学で学びたいこと、理想の学生生活について教えてください。

・字数に制限はありませんので、現時点での考えをなるべく詳細に記載してください。

⑭　30歳の時にどのような自分になっていたいと考えていますか。

・夢、仕事の内容、収入、家族、住む場所、趣味、性格等、30歳になった時にありたい理想の自分を想像し、それらを可能な限り具体的に記載してください。

・字数に制限はありませんので、現時点での考えをなるべく詳細に記載してください。

⑮資格・特記事項等	

⑯　交流会の参加について 年に一度12月の土曜日に第一種奨学金対象者の皆様を対象に交流会を実施しています。原則参加としておりますが施設長から説明はありましたか。	説明があった ・ 説明はなかった
⑰　給付のための条件について 当財団は奨学金を給付するにあたって要件を課しています。 申請にあたって、施設長から説明はありましたか。	説明があった ・ 説明はなかった

⑱　振込先	フリガナ								
	口座名義人								
	銀行・ゆうちょ銀行等の預貯金口座								
		銀行 ・ 信用金庫 ・ 信用組合	ゆうちょ銀行の場合、支店番号は数字3ケタをお書きください。					本店 ・ 支店 ・ 出張所	
	口座番号								

⑲　財団ホームページについて しまなみ奨学財団のHPをこれまでにご覧になったことはありますか。 （いずれか一つを〇で選んでください。）	複数回ある 1度ある 見たことは無い
⑳　願書について 本願書をどのように作成しましたか。 （いずれか一つを〇で選んでください。）	一部もしくは全部を職員が作成した 自身で作成し職員に添削してもらった 自身で作成しそのまま提出した

私は、奨学生願書に記入した内容及び提出書類に虚偽のないことをここに誓います。
また、奨学金の用途につき、目的外の使用があった場合には、
給付金の全額を直ちに当財団に返還することを約束いたします。

署名：　　印

※提出書類に不備、不明な点がある場合、記載内容に虚偽があった場合には、選考から除外します。
※採用後、記載内容に虚偽が発見された場合には、採用を取り消します。

☆記入上の注意☆

・推薦状以外、応募者本人が日本語で記入してください。
・黒色の油性ボールペンで記入してください。（フリクションペン等水性インクは使用しないでください。）
・固有名詞はすべて正式名称とし、省略は一切しないで記入してください。

なお、ご記入いただきました情報は、当財団の事業を遂行する目的以外には一切使用いたしません。

推 薦 状

被推薦者名

上記学生は貴財団奨学生として適格な人物と認め推薦いたします。

但し、奨学生として採用された場合は、貴財団の諸規程を遵守するよう指導致しますと共に、もし、給付停止の要件に奨学生が該当したときは、速やかに、その旨を貴財団に連絡することを確約いたします。

年　　月　　日

（推薦者）　児童養護施設名

役　　職

氏　　名　　印
（ご署名）

電話番号

Email

※氏名欄(ご署名)は推薦者が自筆でご記入ください。代筆の場合は選考外とします。
※施設長以外の方による推薦は選考対象外とします。

推　　薦　　理　　由

※下記①～④について、なるべく詳細に記載をお願いいたします。

①入所の時期・経緯

次ページに続く

前ページの続き

②高校進学後の状況

③奨学生の性格と得意なこと、頑張っていること

④推薦理由

※被推薦者が当財団奨学生に採用された場合には、当財団指定の監督報告書を、
各期限までに当財団事務局まで送付してくださいますようお願いいたします。
また、被推薦者に、適切な指導を継続していただきますようお願いいたします。